

伊勢・三河湾貧酸素情報 (R4-13号)

令和4年9月29日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和4年9月27日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

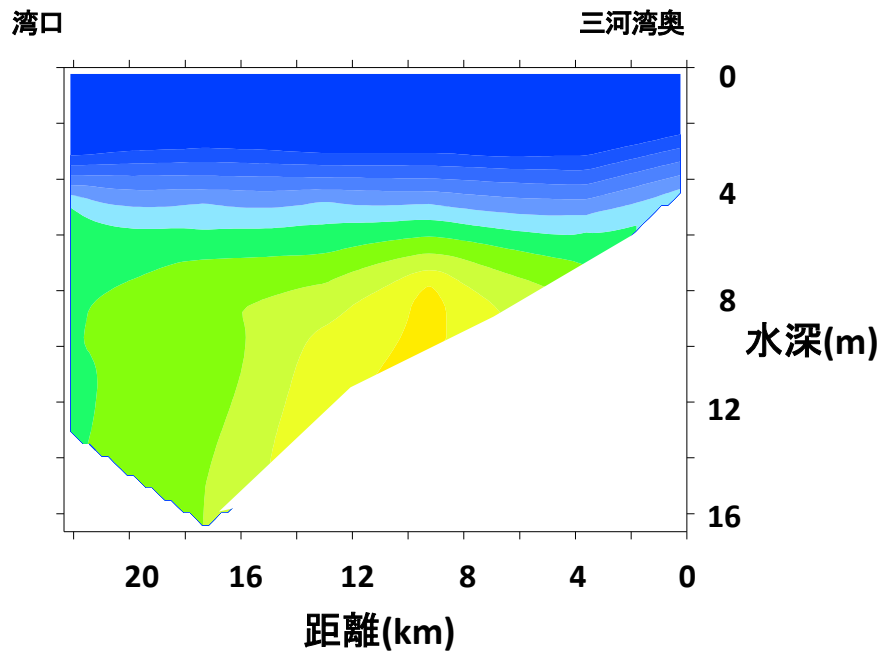
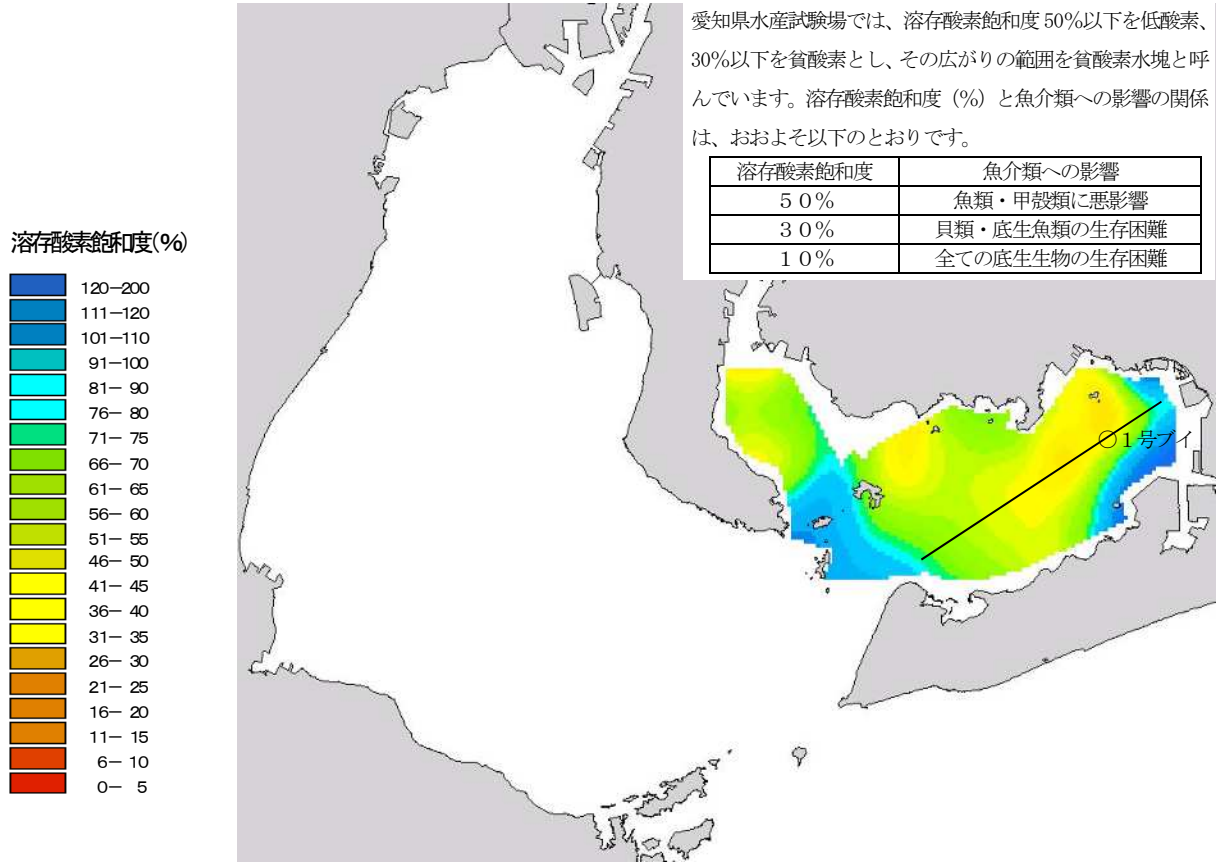


図1 三河湾 (9月27日) 底層の溶存酸素飽和度の分布 (上図) 及び上図直線部分の鉛直分布 (下図) (愛知県「ちた」調査)

三河湾

9月27日の調査結果を図1に示しました。渥美湾、知多湾ともに、溶存酸素飽和度30%以下の貧酸素水塊は確認されませんでした。前回調査時（9月21日：図3）と比べると、渥美湾では蒲郡沖、吉田沖で溶存酸素飽和度が低下していました。

三河湾海況自動観測ブイ（1号ブイ、蒲郡沖）の底層の溶存酸素飽和度は、9月26日以降、低下していました（図2）。23日の台風15号接近に伴う降雨により、表底層間の塩分差が生じたことで、溶存酸素飽和度が低下したものと考えられます。

今後しばらくは好天が予想されているため、貧酸素水塊が発達するものと考えられます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	25.7~27.1	9.8~27.6
底層	24.0~25.5	28.1~31.6

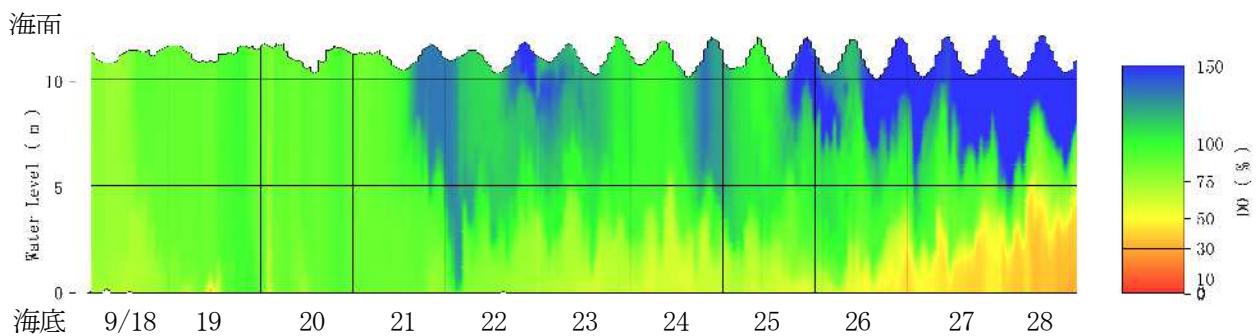


図2 溶存酸素飽和度 (DO) の経時変化 (三河湾海況自動観測ブイ、1号ブイ)

参考

前回調査時の三河湾底層の溶存酸素状況

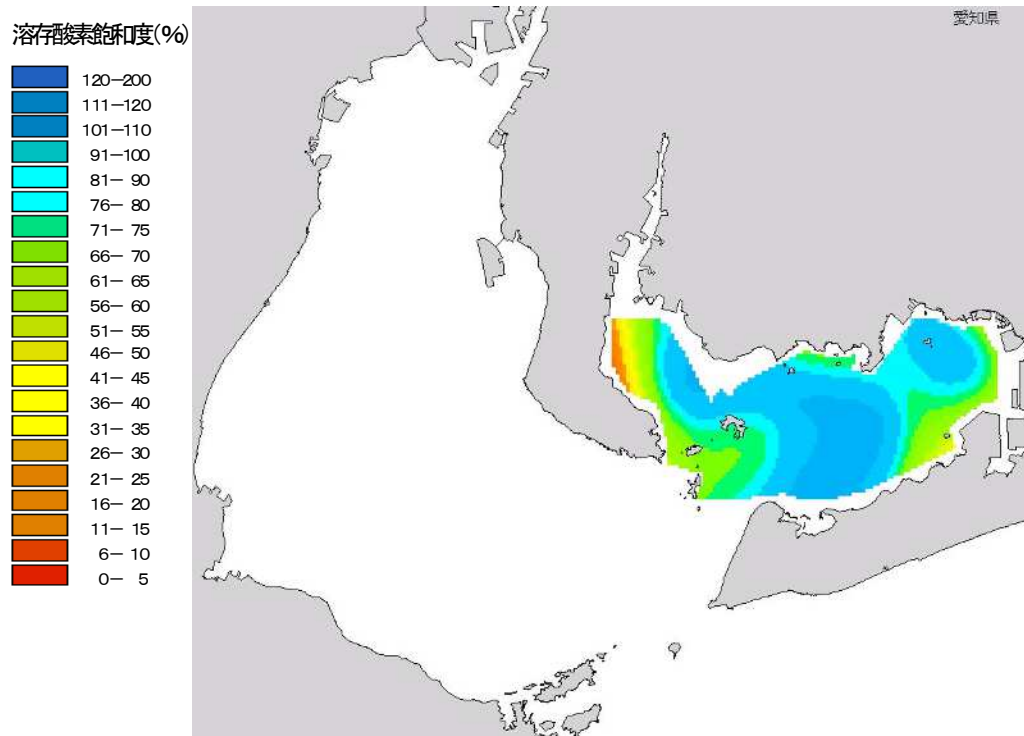


図3 令和4年9月21日 (三河湾)